

第3次基本計画（事業）進行管理票 （令和7年度）

企画部企画課

【01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり】

- 1 健康増進センター施設改修事業
- 2 危険ブロック塀等対策事業
- 3 住宅・建築物耐震診断事業
- 4 住宅・建築物耐震改修事業
- 5 消防署富来田分署建設事業
- 6 消防団詰所整備事業
- 7 高規格救急自動車整備事業
- 8 小型動力ポンプ付積載車整備事業
- 9 水槽付消防ポンプ自動車整備事業
- 10 金田第一駐車場再整備事業
- 11 市道114号線歩道新設事業
- 12 市道122号線歩道改良事業
- 13 富士見通り歩道改良事業
(パークバイプロジェクト推進事業)
- 14 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金

【02 子どもを育む環境づくり】

- 15 結婚新生活支援事業
- 16 民間保育園等施設整備費補助金
- 17 病児保育施設整備費補助金
- 18 小学校施設長寿命化改修事業
- 19 小学校校舎特別教室空調設備設置事業
- 20 中学校施設長寿命化改修事業
- 21 中学校校舎特別教室空調設備設置事業
- 22 金田小学校整備事業
- 23 金田中学校整備事業
- 24 きさらづ特認校児童送迎用バス運行業務委託事業
- 25 学校水泳指導民間活力導入事業
- 26 小規模特認校制度事業
- 27 学校給食を活用した有機米供給促進事業

【03 まちを支える人づくり】

- 28 ちばアクアラインマラソン事業
- 29 市営弓道場整備事業
- 30 文化芸術施設等整備事業

【04 まちのにぎわい・活力づくり】

- 31 企業誘致奨励金
- 32 農業次世代人材投資事業
- 33 有機米生産促進事業
- 34 漁港関連整備事業
- 35 東京湾漁業総合対策事業
- 36 アクアコイン普及推進事業
- 37 空き店舗活用支援事業補助金
- 38 サイクルツーリズム推進事業
- 39 広域連携観光誘客事業負担金
- 40 みなとの賑わい創出事業
(パークバイプロジェクト)
- 41 富士見通りアーケード撤去事業
- 42 道の駅施設改修事業

【05 まちの快適・うるおい空間づくり】

- 43 金田西特定土地区画整理事業負担金
- 44 都市公園安全・安心対策事業
- 45 中の島大橋改修事業
- 46 太田山公園再整備推進事業
- 47 公園整備事業
- 48 木造住宅リフォーム事業
- 49 空家リフォーム助成事業補助金
- 50 市営住宅長寿命化計画整備事業
- 51 景観形成推進事業
- 52 下郡大稲線整備事業
- 53 橋りょう長寿命化修繕事業
- 54 市道144号線道路改良事業
- 55 市道229号線道路改良事業
- 56 市道4245号線道路改良事業
- 57 新火葬場周辺道路整備事業
- 58 中野畑沢線整備事業(県営事業)
- 59 中野畑沢線整備事業(桜井工区)
- 60 道路ストック修繕事業
- 61 道路ストック定期点検事業
- 62 木更津港湾整備事業県負担金
- 63 岩根地区排水路整備事業
- 64 第2期君津地域広域廃棄物処理事業
- 65 省エネルギー設備等導入促進事業
- 66 大気汚染測定装置更新事業

【06 構想の実現に向けて】

- 67 市民参加型市政推進事業
- 68 オーガニックシティ推進事業
- 69 (仮称)市民交流プラザ整備事業
- 70 孤立集落対策緊急支援補助金
- 71 庁舎整備事業
- 72 公共施設解体事業
- 73 土地開発公社経営健全化に伴う土地購入
- 74 ICT等活用事業

シート の 見 方

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
1	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	01 保健・医療の充実	01 保健の充実
事業名		担当部課	進捗状況
健康増進センター施設改修事業		健康づくり部 健康推進課	○
事業概要	○、△、×で記載 ○：実施計画のとおり実施できた事業 △：実施計画のとおりには実施できなかった事業 ×：事業見直し等により中止した事業		
令和7年度 実施計画	ボイラー交換工事及びプール棟照明設備改修工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	ボイラー交換工事及びプール棟照明設備改修工事を実施しました。		
繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		55,000	48,455
令和7年度 取組結果を 踏まえた 今後の取組につ いて	【令和7年度】 繰越額：令和6年度からの繰越額 当初予算額：令和7年度当初予算額（繰越分は含めない） 決算見込額：令和7年度の決算見込額 （千円未満は四捨五入）		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	ボイラー及び照明設備の更新により、安定した施設運営が可能となり、プール利用の促進が図られるとともに、安全かつ快適な環境のもとで市民が安心して健康づくりに取り組めることが期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
1	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	01 保健・医療の充実	01 保健の充実
事業名		担当部課	進捗状況
健康増進センター施設改修事業		健康づくり部 健康推進課	○
事業概要	健康増進センターは、築35年が経過し、経年劣化による機能の低下が見られることから、安全かつ長期的に利用できるよう大規模修繕や機器の更新を行い、健康づくりの拠点としての機能の充実を図ります。		
令和7年度 実施計画	ボイラー交換工事及びプール棟照明設備改修工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	ボイラー交換工事及びプール棟照明設備改修工事を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		55,000	48,455
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	ボイラー及び照明設備の更新により、安定した施設運営が可能となり、プール利用の促進が図られるとともに、安全かつ快適な環境のもとで市民が安心して健康づくりに取り組めることが期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
2	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
危険ブロック塀等対策事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	危険なブロック塀等の所有者に対し、除却工事等に要する費用の一部を補助することにより、地震等の発生時における被害を軽減し、震災に強いまちづくりを推進します。		
令和7年度 実施計画	危険なブロック塀等の除却工事に対する補助を22件、建替え工事に対する補助を8件予定しています。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	危険ブロック塀等の除却等工事については、6件の申請があり工事を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		4,000	1,278
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、危険ブロック塀等の所有者への除却等工事に要する費用の一部補助を行う予定です。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	地震発生時のブロック塀の倒壊を防ぐことで、倒壊に巻き込まれる人的被害の軽減や避難路の安全確保が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
3	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
住宅・建築物耐震診断事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	木造住宅の所有者に対し、無料耐震相談会の開催や耐震診断に要する費用の一部を助成することにより、木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強いまちづくりを推進します。		
令和7年度 実施計画	君津地域耐震改修促進協議会に委託して、無料耐震相談会を4回開催するとともに、指定診断士を派遣し、35件の耐震診断を実施します。 また、耐震診断・改修事業の普及啓発のため、チラシ作成及び広報きさらづへの折込を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	無料耐震相談会については、34件の相談がありました。木造住宅耐震診断事業については、35件の一般耐震診断を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,952	4,407
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、木造住宅の所有者に対し、無料耐震相談会の開催や耐震診断に要する費用の一部助成を行う予定です。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	地震発生時の住宅倒壊の危険性を診断する際の費用負担を軽減することで、安全性の確認や耐震改修の実施に対する意識の促進が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
4	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
住宅・建築物耐震改修事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	耐震診断の結果、危険と判断された木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助することにより、木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強いまちづくりを推進します。		
令和7年度 実施計画	木造住宅の耐震改修工事に対する補助を12件予定しています。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	木造住宅の耐震改修工事については、5件の申請があり工事を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		8,650	3,470
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	引き続き、木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部補助を行う予定です。また、耐震改修工事とであればリフォーム改修工事についても補助が出ること積極的に周知していきます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	耐震診断改修工事の費用負担を軽減することで、地震発生時の住宅倒壊を防ぎ、人的な被害を受ける被災者数の軽減及び震災に強いまちづくりが推進されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
5	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
消防署富来田分署建設事業		消防本部 消防総務課	△
事業概要	消防署富来田分署は昭和35年に建設されたもので、防災拠点として建物の老朽化が顕著であり、耐震性が不足していることから、防災機能の充実を図るために建て替えを実施します。		
令和7年度 実施計画	令和6年度から令和8年度にかけて建設工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	建設工事を進めましたが、気象条件等の影響により当初の工程に2カ月の遅れが生じております。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
1,962		608,607	333,214
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8年7月の早期供用開始をめざし、確実な進捗管理を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	消防庁舎の建て替えを行うことで、庁舎の耐震性が確保され、地域防災力及び消防力の強化に寄与することが期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
6	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
消防団詰所整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	消防団第4分団第2部詰所は昭和46年に建設され、建物の老朽化が顕著であることから、消防団の充実強化を図るため、詰所の建替えを実施します。		
令和7年度 実施計画	設計業務委託、地質調査業務委託、アスベスト調査を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	設計業務委託、地質調査業務委託、アスベスト調査を行いました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		891	869
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8年度に建設工事を実施し、確実な進捗管理を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	消防団詰所の建て替えを行うことで、消防団の充実強化を図ることができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
7	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
高規格救急自動車整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化等により性能の低下及び故障・修理が増加した高規格救急自動車を最新の車両に更新し、消防力の充実強化を図ります。		
令和7年度 実施計画	消防署本署へ配備されている老朽化した高規格救急自動車（木更津救急2）を最新の車両に更新整備します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	消防署本署へ配備されている高規格救急自動車（木更津救急2）を更新する予定のところ、故障により運用停止した高規格救急自動車（木更津救急3）を最新の車両に更新整備しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		40,000	38,170
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	老朽化した高規格救急自動車の計画的な更新整備を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	高齢化の進展に伴い全国的に増加傾向にある救急件数に対して、救急体制の強化が見込め、消防力の充実強化につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
8	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小型動力ポンプ付積載車整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化等により性能の低下及び故障・修理が増加した消防団が使用する消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車を複雑・多様化する災害に対応できるよう、救助資機材搭載の車両へ更新し、消防団の充実強化を図ります。		
令和7年度 実施計画	消防団第2分団5部、第4分団1部、第5分団第3部に配備されている老朽化した小型動力ポンプ付積載車を最新の車両に更新整備します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	消防団の充実強化のため、消防団第2分団第5部、第4分団第1部、第5分団第3部に配備されている老朽化した小型動力ポンプ付積載車を最新の車両に更新整備しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		29,997	29,865
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	老朽化した小型動力ポンプ付積載車の計画的な更新整備を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	複雑多様化する災害に対し、万全な消防体制で取り組むことで、消防団の充実強化につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
9	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
水槽付消防ポンプ自動車整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化等により性能の低下及び故障・修理が増加した水槽付消防ポンプ自動車を最新の車両に更新し、消防力の充実強化を図ります。		
令和7年度 実施計画	消防署本署へ配備されている老朽化した水槽付消防ポンプ自動車（木更津水槽2）を最新の車両に更新整備します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	消防力の充実強化のため、消防署本署へ配備されている老朽化等により性能の低下及び故障・修理が増加した水槽付消防ポンプ自動車（木更津水槽2）を最新の車両に更新整備しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		69,000	68,970
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	老朽化した水槽付消防ポンプ自動車の計画的な更新整備を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	複雑多様化する災害に対し、万全な消防体制で取り組むことで、消防力の充実強化につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
10	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田第一駐車場再整備事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	木更津金田バスターミナルの利用促進や、アクアライン周辺の交通渋滞対策としての役割を担う、金田第一駐車場について、土地区画整理事業の進捗に伴う再整備を行います。		
令和7年度 実施計画	金田第一駐車場再整備の工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	金田第一駐車場再整備工事を実施しました。本取組により、木更津金田バスターミナルの利用促進及びアクアライン周辺の交通渋滞緩和に向けた基盤整備を進めることができました。今後の課題として、金田西土地区画整理事業の施行者である千葉県等の関係機関と引き続き調整を行いながら、当該駐車場の円滑な供用開始に向けた準備を進めていく必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		135,000	103,343
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8年4月供用開始後についても、千葉県等の関係機関との調整を行いながら、円滑な駐車場の運用に取り組めます。 【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	金田第一駐車場の再整備により、金田バスターミナルの交通結節点としての機能が強化され、金田バスターミナル利用者の利便性が向上し、公共交通利用の促進が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
11	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道114号線歩道新設事業		都市整備部 管理用地課 土木課	△
事業概要	本路線は中郷小学校及び中郷中学校の通学路に指定されていますが、県道木更津根形線交差点までの一部に歩道が設置されていない区間があり、児童が幅員の狭い道路を通学路として使用しています。このようなことから、歩道を新たに設置し歩行者の安全及び周辺地域の良好な環境を確保します。		
令和7年度実施計画	不動産鑑定、物件調査、用地取得及び物件補償を実施します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	不動産鑑定及び物件調査を実施するとともに、用地買収に向けた交渉を進め、契約に関する内諾を得ることができました。一方で移転調整に時間を要したことから、用地取得に係る予算を次年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		51,899	5,726
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	所有者等との交渉や調整を丁寧に行いながら、計画的に用地取得の推進を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	歩行者の安全及び周辺地域の良好な環境が確保されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
12	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道122号線歩道改良事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	清見台地区の本路線の歩道内に設置されている排水路が開渠であることから、転落などの事故防止のため有蓋に敷設替えを行い、歩行者の安全並びに、排水機能の向上と周辺地域の良い環境を確保します。		
令和7年度 実施計画	歩道改良工事（令和6年度繰越分：L=114m）を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	歩道改良工事（L=127.3m）を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
12,000		0	11,140
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	事業最終年度と位置づけ、歩道改良工事（L=64m）を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	開渠の排水路に蓋掛けすることにより、転落事故等の防止が図れます。 また、蓋掛けにより、においの拡散が防止されるため、周辺環境の向上につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
13	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
富士見通り歩道改良事業（パークバイプロジェクト推進事業）		都市整備部 土木課	△
事業概要	J R木更津駅と木更津港を結ぶ富士見通りは、みなとまち木更津のシンボルロードであり、安全・快適な歩行空間の向上や地域特性を活かした景観形成などの更なる機能向上を図る必要があります。 このため、無電柱化事業を進め、歩道のバリアフリー化、植樹帯の整備を行うとともに、港町・寺町の風情と情緒を感じさせる、まちなみを生かした景観形成により、集客や回遊性、防災性の向上を図ります。		
令和7年度実施計画	歩道再整備工事を（L=370m、令和6年度繰越分：L=290m）を実施します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	歩道改良工事（L=292.2m）と道路照明設置設置33箇所を実施しました。引き続き、歩道改良工事等の実施が必要です。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
246,774		292,000	406,021
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	令和8年10月末までに歩道再整備工事の完成を図るため、工程管理を適切に行い、計画的に事業を進めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	富士見通りの歩道再整備及び無電柱化により、景観の刷新や安全性を確保することで、来訪者の回遊性が期待できると共に、歩行空間の機能向上が図れます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
14	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
自転車乗車用ヘルメット購入費補助金		市民協働部 地域共生推進課	△
事業概要	自転車乗車中の交通事故では頭部損傷により死に至るケースが多くあるため、ヘルメット購入費の一部を補助することで、市民の自転車乗車時のヘルメット着用を促進し、事故時の被害軽減を図ります。		
令和7年度実施計画	安全基準を満たしたヘルメットの購入費の2分の1（上限2,000円）を補助します。対象人数は、2,040人を予定しています。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	4月1日から2月27日まで事業を実施し、周知にあたっては、各小中学校や幼稚園、保育施設等の全児童・生徒にチラシを配布するとともに、自治会には回覧を依頼し、ヘルメット販売店にはチラシ掲示や購入者への補助制度の説明を依頼しました。また、公共施設へのチラシ配架に加え、広報ささらづ及び市公式SNSにも掲載しました。結果としては、申請件数535件、614個となり、当初想定の2,040個から大きく下回りました。ヘルメット着用の効果を市民へ十分に浸透させることが課題となっています。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		4,305	1,190
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	引き続きヘルメット着用の必要性について周知を行うとともに、申請方法のオンライン化について検討します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	ヘルメット購入費の一部補助により、市民のヘルメット着用率の向上が期待され、事故時の被害軽減が見込まれます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
15	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
結婚新生活支援事業		こども未来部 こども政策課	○
事業概要	結婚に伴う経済的負担を軽減し、地域における少子化対策や移住定住の推進に資することを目的に、結婚に伴う新生活に係る費用の一部に対し、補助金を交付し経済的に支援します。		
令和7年度 実施計画	対象期間に婚姻届が受理された夫婦のうち、年齢や所得など全ての要件を満たした世帯へ、結婚に伴う新生活に係る住居費や引越しに要する費用の一部に対し、補助金を交付します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	28組の新婚世帯に補助金を交付しました。婚姻数自体が伸び悩むなか、必要な支援についてより効果的な対策を検討していく必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,096	8,125
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	事業の周知をより一層強化するとともに、補助金交付対象期間の拡充や県との連携により、支援の充実を図っていきます。 あわせて、結婚、出産、子育てに関する相談機会の提供や支援プログラムの実施について検討を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	新規に結婚した世帯を対象に新生活を経済的に支援し、本市における新婚世帯の移住及び定住が促進され、少子化の改善に寄与するものです。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
16	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
民間保育園等施設整備費補助金		こども未来部 こども保育課	○
事業概要	保育環境の改善を図るため、就学前教育・保育施設整備交付金を活用し、既存の老朽化保育施設の改築に係る費用を補助することで、保育所等の整備を促進します。		
令和7年度 実施計画	高柳幼稚園の冷暖房工事及び施設改修工事（大規模修繕等）及びゆりかご保育園の乳児棟の改築工事並びに八幡台幼稚園の幼保連携型認定こども園移行に伴う園舎改築工事に要する費用の一部を補助します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	八幡台幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行に伴う園舎創設、および高柳幼稚園の園舎老朽化に伴う改修工事（2か年計画の1年目）に対し、計画に基づき補助を実施し、保育提供量の維持・確保を図りました。なお、ゆりかご保育園の改築工事については、設置主体者の意向に伴い整備を取りやめています。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		525,070	477,966
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和8年度においても、前年度からの継続事業として高柳幼稚園の改修工事（2年目）に対し、補助を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	園舎の改築や改修による保育の受け皿の拡大を通じて、待機児童の解消や高まる保育ニーズに対応することができます。これにより、子育て環境のさらなる充実を図り、子育て世代の市内への流入促進および定着につなげることができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
17	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
病児保育施設整備費補助金		こども未来部 こども保育課	○
事業概要	病児保育の実施施設を整備する事業者に対して費用の一部を補助し、子育て支援の充実を図ります。		
令和7年度 実施計画	病児保育施設整備工事に要する費用の一部を補助します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	1か所の病児保育施設の創設に対し補助を実施し、保護者の就労支援や子どもの安心・安全な療育環境の確保を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		52,710	50,574
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	運営主体と連携を密にし、市民への周知を図ることで、多様な保育ニーズに応え、利用者の増加に繋げてまいります。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	市内初となる病児保育施設が整備されることで、保護者の就労支援や子どもの安心・安全な療育環境の確保が可能となり、多様な保育ニーズに即した支援体制の更なる充実化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
18	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小学校施設長寿命化改修事業		資産管理部 営繕課 教育部 教育総務課	△
事業概要	木更津市学校施設長寿命化計画に基づき、改修事業を実施し、教育環境の改善を図ります。 R 6～7年度 設計：八幡台小 R 7～8年度 工事・監理：八幡台小		
令和7年度 実施計画	令和6年度に引き続き、八幡台小学校の長寿命化改修工事に伴う設計業務委託を実施するとともに、改修工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	八幡台小学校の設計業務について業務を実施しました。 また、工事については、交付金の採択が保留となったため実施を令和8年度へ見送りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
23,318		10,140	23,318
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	八幡台小学校において令和8～10年度の3か年度で、工事を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	建物の耐久性や省エネルギーの向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
19	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小学校校舎特別教室空調設備設置事業		資産管理部 営繕課 教育部 教育総務課	○
事業概要	小学校の特別教室について、空調設備を設置し、教育環境の改善を図ります。 R 6～7年度（設計） 対象校：木一小、木二小、東清小、西清小、 （13校）清見台小、祇園小、岩根小、高柳小、 波岡小、鎌足小、富来田小、畑沢小、 請西小		
令和7年度 実施計画	小学校（対象校13校）の特別教室の空調設備設置工事に伴う設計業務を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	小学校（対象13校）の特別教室の空調設備設置工事に伴う設計業務を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
4,584		41,251	44,000
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	設計に基づき工事スケジュールを計画します。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	児童や教職員の熱中症予防及び教育環境の質の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
20	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中学校施設長寿命化改修事業		資産管理部 営繕課 教育部 教育総務課	△
事業概要	木更津市学校施設長寿命化計画に基づき、改修事業を実施し、教育環境の改善を図ります。 R 5～7年度 工事・監理：波岡中 R 8年度 設計：畑沢中		
令和7年度 実施計画	令和6年度に引き続き、波岡中学校の長寿命化改修工事を実施します。 また、清川中学校の長寿命化改修工事に伴う設計業務委託を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	波岡中学校長寿命化及びトイレ改修等工事を実施しました。 また、清川中学校については校舎下の空洞化が発覚したため空洞対策を優先して実施する必要があります。令和7～8年度の2か年で校舎下等空洞充填工事設計業務委託契約を締結したため、長寿命化計画を見直します。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
149,149		382,858	467,674
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	畑沢中学校において令和8～9年度の2か年度で設計業務を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	建物の耐久性や省エネルギーの向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
21	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中学校校舎特別教室空調設備設置事業		資産管理部 営繕課 教育部 教育総務課	○
事業概要	中学校の特別教室について、空調設備を設置し、教育環境の改善を図ります。 （設置工事）R 6～7年度 波岡中 （設計） 対象校：木一中、木二中、木三中、岩根中、 鎌足中、富来田中、太田中、畑沢中、 岩根西中、清川中		
令和7年度 実施計画	波岡中学校の特別教室の空調設置工事を実施するとともに、中学校（対象校10校）の特別教室の空調設備設置工事に伴う設計業務を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	波岡中学校の特別教室の空調設置工事を実施しました。 また、中学校（対象10校）の特別教室の空調設備設置工事に伴う設計業務を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
23,038		51,218	52,437
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	設計に基づき工事スケジュールを計画します。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	生徒や教職員の熱中症予防や教育環境の質の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
22	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田小学校整備事業		資産管理部 営繕課 教育部 教育総務課	△
事業概要	金田地区の人口増加による児童数の増加や学習教室等の不足が見込まれることから、金田小学校の校舎整備を行い、児童数増加に適応した学校規模とすることで、教育環境の改善を図ります。		
令和7年度 実施計画	校舎増築・倉庫棟解体工事を実施します。 既存校舎改修の設計業務を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	入札不調により契約事務に時間を要し、金田小学校倉庫棟等解体及び校舎増築等工事の工程に遅れが生じました。 また、既存校舎改修工事に伴う設計業務を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
53,900		325,800	68,200
令和7年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	工事工程を見直し、令和7～9年度の3か年度で、金田小学校の校舎増築及び倉庫棟の解体工事を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	金田小学校の児童数増加に適応した学校規模とし、老朽化対策や多様な学習環境の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
23	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田中学校整備事業		資産管理部 営繕課 教育部 教育総務課	○
事業概要	金田地区の人口増加による生徒数の増加や学習教室等の不足が見込まれることから、金田中学校の校舎整備を行い、生徒数増加に適応した学校規模とすることで、教育環境の改善を図ります。		
令和7年度 実施計画	令和6年度に引き続き、設計業務委託（校舎増築・特別教室棟解体）及び地質調査業務委託を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	木更津市立金田中学校校舎増築及び特別教室棟解体等工事に伴う設計業務を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
34,071		80,498	37,736
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8～9年度の2か年度で、木更津市立金田中学校校舎増築及び特別教室棟解体等工事を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	金田中学校の生徒数増加に適応した学校規模とし、老朽化対策や多様な学習環境の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
24	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
きさらづ特認校児童送迎用バス運行 業務委託事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	児童が学区外からきさらづ特認校へ容易に通学できるよう民間委託による送迎用スクールバスを運行します。		
令和7年度 実施計画	きさらづ特認校（東清小・鎌足小・中郷小）に通学する児童の送迎用スクールバス（4台）を運行します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	市内4ルートで送迎バスを運行し、きさらづ特認校（東清小・鎌足小・中郷小）に通学する91名の児童の送迎を行ったことにより、通学の利便性が向上し、きさらづ特認校を希望する児童が、前年度に比べ3名増加しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		29,000	28,999
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	引き続き市内4ルートでの運行を行い、より多くの児童が乗車できるよう運行経路の調整を行うとともに、効率的な運行を図ることで運行時間を短縮し、長時間乗車による児童の身体面への負担を軽減できるよう努めます。 また、企業版ふるさと納税を含め、運行に対する寄附を広く募るとともに、受益者負担等の検討を行い、財源の確保に努めます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	児童が学区外から特認校へ容易に通学できるようになることで、市内小中学校に通う児童生徒の選択肢拡大及び児童数の増加による地域の活性化、ひいては移住・定住の促進への寄与が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
25	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
学校水泳指導民間活力導入事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	老朽化によりプールが使用できなくなる学校への対応として、民間のスイミングスクールに水泳学習を委託します。		
令和7年度 実施計画	畑沢小、高柳小、金田小、富来田小および中郷小の水泳学習を民間委託します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	5校（畑沢小・高柳小・金田小・富来田小・中郷小）を対象に民間活力を導入した水泳指導を行い、児童へのより専門的な指導を行いました。 なお、公立小中学校の学校プールの9割が財産処分年数（30年）を経過していることから、今後、学校プールの利用を停止する学校の増加が予想されます。導入校が更に拡大となった際の新たな委託先の検討等を進める必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		12,771	12,771
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和8年度は、引き続き5校（畑沢小・高柳小・金田小・富来田小・中郷小）を対象として、民間活力を導入した水泳指導を実施します。 なお、プールの老朽化が進んでいるため、必要に応じて関係部署との情報共有を行い、適切な事業運営に努めます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	屋内プールでの実施のため、天候に左右されずに水泳指導ができます。また、監視体制の充実により安全な学習環境が整備されるとともに、泳力に応じた専門性の高い指導により児童の技能向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
26	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小規模特認校制度事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	児童生徒数の維持を図るとともに、小規模校での教育を望む児童生徒・保護者のニーズに応えるために、きさらづ特認校における特色ある教育を推進します。		
令和7年度 実施計画	きさらづ特認校（東清小・鎌足小・中郷小・富来田小・鎌足中・富来田中）において、小規模校の特性を生かした体験学習やきめ細やかな学習支援、専門講師を招聘した特別授業等、特色ある教育を展開します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	講師を招聘し、食農教育、外国語（国際理解）教育、スポーツ活動等の体験学習の実施により、小規模校の特性を活かした教育を展開しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,170	1,145
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	小規模校の特性を生かした体験学習やきめ細やかな学習支援、専門講師を招聘した特別授業等、引き続き特色ある教育を展開します。 また、各学校の活動計画や活動の経過等の状況を共有する場を設けることで、地域の人材や教材を活用した特色ある学校づくりの更なる推進を図ります。 加えて、きさらづ特認校の存在を広く内外の方に認知していただけるよう、日頃からの情報発信に努めます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	特色ある教育の推進により、通学区域外から通学する児童が増えることで、教育効果の向上及び地域全体の活性化につながります。また、大規模校での生活に困難さを抱えている児童が少人数の学校に通学することにより、いじめや不登校の解消への寄与も期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
27	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
学校給食を活用した有機米供給促進事業		教育部 学校給食課	○
事業概要	学校給食への地元産有機栽培米の提供割合100%をめざします。 また、きさらづ特認校での自校炊飯について、将来的な導入を検討します。		
令和7年度 実施計画	市立小中学校30校の学校給食に約7ヶ月間(米飯給食153日のうち84日間、提供割合54.9%) 地元産有機米を提供します。 また、きさらづ特認校2校(鎌足小・中郷小)において、引き続き自校炊飯を 通年実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	市内小中学校30校において、米飯給食の56.2%にあたる86日を有機米で提供しました。R6年産米の減収により、提供日数は前年度を下回りましたが、自校炊飯2校での通年提供は継続し、地域循環の仕組みを安定的に運用しました。 また、商業施設でのPR活動や、農村地区以外の学校で生産者を招いた試食会を実施するなど「生産者の顔が見える学校給食」を通じた食育を推進し、有機米認知度は小学校で2.9%、中学校で6.4%増加し、児童生徒の地域農業への理解を深めました。 今後は、物価高騰による生産経費の増大や、天候不順による収量減に備えた代替体制の整備が課題となります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		15,612	17,948
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	今後も、生産者や関係機関との連携を一層強化し、有機米の安定供給や、気象リスク等に備えた連携を丁寧に進めます。また、自校炊飯校においては「生産から消費までの地域循環」の仕組みを継続しつつ、農村地区以外の児童生徒に対しても、生産者との交流や試食会等を通じて地元農業に触れる機会を拡充し、地域と連携した食育を推進します。一方、有機米の利用拡大に伴う経費の増加や、収量減に備えた整備といった課題については、供給状況を的確に把握し、計画的な使用量の調整や提供体制の連携を図ります。あわせて、学校や保護者を対象とした情報発信を強化し、地域と連携した食育啓発を継続することで、地域農業に支えられた持続可能な学校給食の実現を目指します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	有機米の安定需要を生むことで地域農業の振興に寄与し、生産・流通・消費の地域内循環の促進が期待されます。また、地元産食材の活用や生産者との交流を通じ、児童生徒の食育の充実が図られます。さらに、地元産食材の活用は環境負荷の低減に資するものであり、持続可能な地域づくりやSDGs推進にも効果が期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
28	03 まちを支える人づくり	02 スポーツ・レクリエーションの振興	15 スポーツ・レクリエーションの振興
事業名		担当部課	進捗状況
ちばアクアラインマラソン事業		健康づくり部 スポーツ振興課	○
事業概要	市民がスポーツに親しむ機会を提供するため、スポーツ振興と千葉県の魅力発信を2本柱とした「ちばアクアラインマラソン」を千葉県と開催するとともに、本大会を契機とした本市の魅力発信に取り組み、地域ブランディングの確立を図ります。		
令和7年度 実施計画	「ちばアクアラインマラソン」における木更津市実行委員会に対し交付金を支出し、千葉県と連携して開催に向けた準備を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	市民がスポーツに親しむ機会を提供することを目的に、スポーツ振興と千葉県の魅力発信を2本柱とした「ちばアクアラインマラソン」の開催に向け、千葉県と連携した準備を行うとともに、本大会を契機とした本市の魅力発信に取り組み、地域ブランディングの確立に向けた基盤づくりに取り組みました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		0	897
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	SNSの発信やPRイベントを企画し、大会の周知や市の魅力発信を行います。また、関係各位と連携し、新たなイベントの実現に向けて取り組みます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	大規模なスポーツイベントを実施することで、スポーツに親しむ機会が創出され、市民の健康維持・増進につながります。また、地域コミュニティの強化や経済の活性化も期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
29	03 まちを支える人づくり	02 スポーツ・レクリエーションの振興	15 スポーツ・レクリエーションの振興
事業名		担当部課	進捗状況
市営弓道場整備事業		健康づくり部 スポーツ振興課	△
事業概要	新たな文化芸術施設の整備に伴い、現弓道場は令和８年度に解体予定であることから、市民が継続して利用できるよう、健康増進センター隣接地に新たな弓道場を整備します。		
令和７年度 実施計画	令和８年度の供用開始に向け、市営弓道場の建設工事を行います。		
令和７年度 取組結果及び 成果・課題等	６月に実施した入札が不調となったため、建設工事のスケジュールの見直しを行い、令和８年度にスライドさせて実施することとしました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		205,585	0
令和７年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和９年４月の供用開始に向け、市営弓道場の建設工事を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	弓道は、子どもから高齢者まで続けられる生涯スポーツのひとつであり、継続して市民が利用できるよう整備を行うことで、次世代への競技継承及び弓道の普及を図ることができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
30	03 まちを支える人づくり	03 市民文化の充実	16 市民文化の充実
事業名		担当部課	進捗状況
文化芸術施設等整備事業		企画部 地域政策室 資産管理部 施設建設室	△
事業概要	「木更津飛行場周辺まちづくり基本構想」等に基づき、防衛省まちづくり支援事業を活用し、子どもから高齢者まで多世代が気軽に集い、学び・憩える・心地よい空間の創出をめざし、吾妻公園にホール・図書館・中央地域交流センターを複合化した文化芸術施設や大屋根広場、交通公園、公園広場等を整備します。		
令和7年度実施計画	吾妻公園の整備にあたり、文化芸術施設や大屋根広場、駐車場等の実施設計を行うとともに、交差点改良に向けた道路詳細設計を実施します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	文化芸術施設や大屋根広場の詳細な施設構造や設備等を定める建築実施設計について、吾妻公園内の既設電柱移設に係る関係機関との協議に不測の日数を要したことから、3か月の工期延長を行いました。また、吾妻神社前の交差点改良に向けた詳細設計については、令和8年3月に取りまとめました。引き続き、建築実施設計の取りまとめを進めるとともに、令和10年度中の供用開始に向け、全体工程を調整していきます。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		603,940	22,341
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	令和10年度中の供用開始に向け、令和8年6月末までに文化芸術施設や大屋根広場等の実施設計を取りまとめたうえで、文化芸術施設建設範囲に係る既存施設の撤去を行った後、建設工事に着手する予定です。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	吾妻公園文化芸術施設を、子どもから高齢者まで多世代が気軽に集い、学び・憩える・心地よい空間として整備していくための建築実施設計等の取りまとめを進めたことから、今後の着実な事業推進につなげていきます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
31	04 まちのにぎわい・活力づくり	01 企業誘致の推進	19 企業誘致の推進
事業名		担当部課	進捗状況
企業誘致奨励金		経済部 産業振興課	○
事業概要	木更津市産業立地促進条例に基づき、交付要件を満たした立地企業に対し、奨励金を交付します。		
令和7年度実施計画	立地企業4社（継続3社、新規1社）に対し、立地奨励金、地元雇用奨励金、人材確保事業奨励金を交付します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	木更津市産業立地促進条例に基づき、4社（継続3社、新規1社）に対し、立地奨励金4件、地元雇用奨励金1件の交付をしました。 また、産業用地が不足していることから、新たな産業用地の整備事業について、補助金制度の要件緩和や今後の方向性を協議し、企業がより進出しやすい環境になるよう取り組みました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		86,201	81,537
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	引き続き対象企業に対して奨励金を交付するとともに、より企業にとって魅力的な事業となるよう努めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	立地奨励金を始め、地元雇用奨励金と人材確保事業奨励金による、地元市民の雇用及び従業員の移住推進の効果を見込んで新たな交付金の設置を行ったことで、立地を検討する企業に対するインセンティブが期待されます。企業の立地は税收及び雇用機会の創出だけでなく幅広い波及効果が見込まれるため、引き続き奨励金制度を活用した企業誘致を推進します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
32	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
農業次世代人材投資事業		経済部 農林振興課	△
事業概要	高齢化や担い手不足による農業従事者が減少している中、新規就農者の確保は喫緊の課題となっています。新規就農や経営継承をした直後における所得の確保が難しい期間に資金として交付金を交付し、青年就農者の増加を図ります。		
令和7年度 実施計画	新規就農者及び経営継承者 継続2名、新規2名（見込み）に対し、資金として交付金を交付します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	継続2名への交付は予定どおり行いましたが、新規2名については、1名は交付要件を満たす見込みが立たなかったため、もう1名は営農品目が定まらず相談休止となったため、交付に至りませんでした。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		6,000	3,000
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和8年度は継続2名、新規1名の方への資金交付、農業関係機関と協働した巡回指導を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	次世代を担う新たな農業者を支援することで、人材育成・確保につながり、本市農業の持続的な発展に寄与します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
33	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
有機米生産促進事業		経済部 農林振興課	○
事業概要	本市の基幹作物である米の付加価値や収量・品質を向上させるため、有機米栽培技術の確立による生産者の所得向上及び生産された有機米を学校給食に提供することによる食育の推進等を目的に有機米の生産促進に向けた取組を支援します。		
令和7年度 実施計画	専門家による定期的な指導を実施するとともに、ポット植田植機及び播種機の定期点検、搬送業務委託、資機材導入等の支援を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	専門家の栽培指導のもと、市内21名の生産者の協力を得て、約34ヘクタールの栽培面積より有機米を生産し、市内全公立小中学校の学校給食約96日間分を収穫しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,183	1,075
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組について	令和8年度は市内21名（前年度から増減なし）の生産者の協力を得て、約35ヘクタール（1ヘクタール増）の栽培面積により、市内公立小中学校の学校給食に提供するための有機米の生産を促進します。収量向上に向けた新たな取り組みとして、土壌診断の結果に基づく施肥を行う栽培方法の実証を行うなど、学校給食全量達成に向け、栽培技術向上に係る支援を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	有機米の栽培面積は年々増加してきており、市内公立小中学校への有機米提供は農業者の生産意欲の向上に繋がることが期待できます。また、有識者の指導の下、新たな栽培技術を導入するなど、早期に栽培技術が確立することで、更なる生産拡大が期待でき、本市の有機農業の普及に繋がります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
34	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
漁港関連整備事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	市が管理する漁港（3か所）について、航路の浚渫等を実施し、漁港施設を良好な状況に維持し、漁業活動の安全と効率化を図ります。		
令和7年度 実施計画	漁港施設の一部について、補修等を実施します。 ・金田漁港（中島地区、瓜倉地区）航路の一部浚渫（繰越明許） ・金田漁港（瓜倉地区）航路の底質調査 ・牛込漁港の捨石工事		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	金田漁港（中島地区、瓜倉地区）航路の一部浚渫、牛込漁港の捨石工事、漁港施設の一部補修を実施しました。 浚渫工事の一部及び金田漁港（瓜倉地区）航路の底質調査は、令和8年度に繰越して行います。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
28,000		3,192	29,777
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8年度は、牛込漁港、金田漁港（中島地区、瓜倉地区）航路の一部浚渫、牛込漁港の捨石工事、漁港施設の一部補修、金田漁港（瓜倉地区）航路の底質調査の実施を予定しています。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	安全に漁港を使用するための維持補修を計画的に行うことにより、漁業活動による収入の確保につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
35	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
東京湾漁業総合対策事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	東京湾漁業を漁場の特性を生かした生産体制を強化するため、各漁業協同組合が実施する漁場環境の改善、資源の育成・導入及び生産性の向上を支援します。		
令和7年度 実施計画	組合が実施する東京湾漁業総合対策補助金事業に対して、千葉県と連携し補助します。 ・海苔養殖施設の防除ネット設置 ・カキ自動洗浄機の整備 ・漁業被害を未然に防ぐための油濁監視 ・垂下式カキカゴ養殖に必要な資材購入		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	ノリ養殖施設の防除ネットの購入、ノリ養殖場の油濁監視費用、カキ養殖に必要な資材購入について、県とともに補助を行いました。 カキの自動洗浄機の購入については、漁業協同組合より購入を中止したいとの申し出があり、県も含め協議を行い、中止となりました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		9,220	5,816
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8年度は、漁業協同組合からの要望であるノリ養殖施設の防除ネットの購入、ノリ養殖場の油濁監視費用等の事業について、東京湾漁業総合対策補助金事業を活用し千葉県と連携し補助を実施する予定です。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	漁業に必要な漁具、資材等の購入や事業費用に対して補助することにより、漁業活動による収入の確保につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
36	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	23 商工業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
アクアコイン普及推進事業		経済部 産業振興課	○
事業概要	平成30年2月に君津信用組合、木更津商工会議所及び本市で締結した電子地域通貨の導入及び普及促進事業に関する協定書に定める本市の役割として、本取組の趣旨を市民等に対し周知を図り、利用促進策を講じることにより、「アクアコイン」の普及を推進します。		
令和7年度 実施計画	オリジナルキャラクターを公募するコンテストやアクアコインまつりの開催、還元キャンペーンの実施等、アクアコインの普及に向けたイベント・PR事業等を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	今後のPRに活用するためアクアコインオリジナルキャラクターを全国から公募し、決定しました。また、アクアコインまつりをイオンモール木更津で共催、アクアコイン利用額20%をポイント還元する生活者物価高騰対策支援事業を実施するなど、アクアコインの認知度向上や利用拡大につながる取組を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		6,904	6,471
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	定期的な高還元率キャンペーンを実施することで域内消費の拡大に取り組むほか、令和7年度に決定したアクアコインオリジナルキャラクターのポーズパターンやグッズ等を作成することで、今後のイベントやPR事業に活用します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	市内のみならず市外在住者も利用できる高還元率キャンペーンを実施することで、域外からの資金流入も含めた域内消費が拡大されることから地域経済の活性化につながることを期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
37	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	23 商工業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
空き店舗活用支援事業補助金		経済部 産業振興課	○
事業概要	木更津市空き店舗登録制度に登録されている空き店舗をリフォームし開業する者に対して、改修工事費の一部を補助します。		
令和7年度 実施計画	新規出店店舗改修費の2分の1以内、かつ、みなと口地区は100万円、太田山口地区は50万円を上限に補助します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	木更津市産業・創業支援センター「らぶ-Biz」による創業・開業希望者への支援業務と連携した周知活動を行い、みなと口地区1件、太田山口地区1件の計1,500千円の補助金を交付しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,000	1,500
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	中心市街地の活性化を図るため、木更津商工会議所や木更津市産業・創業支援センター「らぶ-Biz」と連携し、引き続き空き店舗活用支援補助金の活用を促します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	中心市街地の空き店舗を利用した新規出店を促すことで、駅周辺のにぎわいの創出や経済活性化が期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
38	04 まちのにぎわい・活力づくり	03 観光の振興	25 観光の振興
事業名		担当部課	進捗状況
サイクルツーリズム推進事業		経済部 観光振興課	○
事業概要	本市の魅力ある観光資源をつなぎ、交流人口の増加及び地域経済の活性化を図るため、官民連携・広域連携による自転車を活用したイベントなどを通じて、サイクルツーリズムを推進します。		
令和7年度 実施計画	自転車を活用して近隣市を巡る広域的なイベントを展開するとともに、地域の特色やサイクリングの魅力を広く発信し、誘客につなげます。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	コースの走破を目指す期間型サイクルイベント「サイクルボール」や「ツール・ド・ちば」でのおもてなし事業などを展開しました。 引き続き、交流人口の増加や地域経済の活性化を図るため、より多くの方にイベントへ参加いただく必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		2,918	2,718
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	イベント参加者増加のため、より効果的な事業展開を検討します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	地域の特色や魅力をサイクルツーリズムを通じて広く発信することで、観光振興による経済活性化に加え、健康増進への寄与が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
39	04 まちのにぎわい・活力づくり	03 観光の振興	25 観光の振興
事業名		担当部課	進捗状況
広域連携観光誘客事業負担金		経済部 観光振興課	○
事業概要	千葉県誕生150周年記念事業の一環として、千葉県や近隣市（市原市・君津市・袖ヶ浦市・富津市）、音楽プロデューサーの小林武史氏とともに、官民連携による「百年後芸術祭－内房総アートフェス－」を開催します。各市の拠点会場には、アート、音楽、食、映像、テクノロジー、SDGs、カンファレンスなどのプログラムを展開します。 また、千葉県の周年事業終了後も、千葉県や関係市等と連携し、芸術祭を継続開催していくことで、地域の魅力を発信し観光誘客を促進します。		
令和7年度 実施計画	令和8年から9年にかけて開催を予定する芸術祭の企画発表会やプレイベント等を実施し、芸術祭の周知や交流人口の増加を図っていきます。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	「房総国際芸術祭 アート×ミックス2027」の開催に向け、房総国際芸術祭実行委員会事務局と協働し、プレイベントの実施やオーガニックシティフェスティバルなどのイベントにてPRブースを出店し、機運を醸成しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,000	10,000
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	房総国際芸術祭実行委員会事務局とともに、実施計画の具現化に取り組みます。 また、更なる周知活動を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	広域連携による芸術祭を継続開催していくことで、地域の魅力を発信し、観光誘客及び交流人口の増加が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
40	04 まちのにぎわい・活力づくり	04 広域交流・国際交流の推進	26 広域交流の推進
事業名		担当部課	進捗状況
みなとの賑わい創出事業（パークベイプロジェクト）		企画部 地域政策室	○
事業概要	木更津内港周辺の都市公園や公共用地を活用して民間の集客施設を誘致し、民間の資本力の活用により賑わいと憩いの親水空間を創出します。		
令和7年度実施計画	吾妻公園内の一部区画における民間事業者による集客施設整備に向け、令和6年度に実施したサウンディング調査結果を踏まえ、事業者の公募設置指針や要求水準書等を作成します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	吾妻公園内の一部区画における民間事業者によるカフェやドッグラン等の集客施設の整備に向け、対話型市場調査等の結果を踏まえ、公募の条件等を定める公募設置等指針を作成し、事業者の募集を開始しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		4,000	4,000
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	公園が持つ特色を活かしながら官民連携により交流拠点の創出を目指すパークベイプロジェクトの取組として、吾妻公園文化芸術施設の整備に合わせ、民間事業者の選定手続き等を進め、公園利用者の利便性向上に資する集客施設の整備を推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	吾妻公園文化芸術施設の整備に合わせた、民間事業者による集客施設の整備を通じて、都市公園としての魅力向上や新たなにぎわい空間の創出が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
41	04 まちのにぎわい・活力づくり	04 広域交流・国際交流の推進	26 広域交流の推進
事業名		担当部課	進捗状況
富士見通りアーケード撤去事業		経済部 産業振興課	○
事業概要	本事業は、パークバイプロジェクト（富士見通り再整備事業）の一環として、市が実施する無電柱化及び歩車道整備等と一体的に実施する事業です。快適な歩行者空間の形成を図り、賑わいのあるまちづくりに向けて、木更津富士見通り商店街振興組合が行うアーケード撤去の費用に対し、負担金を支出します。		
令和7年度実施計画	木更津富士見通り商店街振興組合との間で締結する「アーケード撤去に係る協定書」に基づき、撤去費用に対する負担金を支出します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	地中埋設物所有者等と連携を図り、令和7年7月に全工事が完了しました。また、令和7年11月に木更津市富士見通り商店街振興組合より実績報告が提出され、負担金の残額が返還され事業として完了しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
65,774		0	45,928
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する効果や今後期待できること	パークバイプロジェクトの推進による「富士見通り再整備」の一環で、老朽化が進み、富士見通りの良好な景観を阻んでいたアーケードを撤去したことで、快適な歩行空間の形成が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
42	04 まちのにぎわい・活力づくり	04 広域交流・国際交流の推進	26 広域交流の推進
事業名		担当部課	進捗状況
道の駅施設改修事業		経済部 農林振興課	△
事業概要	道の駅「木更津 うまくたの里」の利用者や生産者がより一層、安心・安全かつ快適に利用できる環境を整備するため、施設及び駐車場の拡張に取り組みます。		
令和7年度 実施計画	引き続き、第2駐車場の拡張に向けた設計業務委託を実施するとともに、拡張整備工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	第2駐車場の拡張整備に向けた実施設計を令和6年度から継続して実施し、7月に完了しました。 一方で交差点協議において関係機関との協議に不測の期間を要し、適正工期を確保できないことから、整備工事を令和8年度に繰越し、実施します。 道の駅の開業から来場者数（レジ通過者数）は、総じて増加傾向であり、繁忙期には駐車場が不足している状況にあります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
5,049		80,000	5,049
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	早期供用開始を目指し、拡張整備工事を実施する予定です。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	施設の拡張工事により、さらなる駐車場不足が想定されるため、施設拡張工事に先立って第2駐車場の拡張整備に取り組むことで、利用者の利便性向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
43	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	29 市街地整備の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田西特定土地区画整理事業負担金		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	多様な都市機能が集積した良好な居住環境を有する住宅地の形成を図るため、地方財政法第27条に基づき、千葉県が施工する金田西特定土地区画整理事業に対し、負担金を支出します。		
令和7年度実施計画	令和6年度に引き続き、県が施行する金田西特定土地区画整理事業（道路築造工事、宅地造成工事、移転補償）に対し、負担金を支出します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	千葉県が行った金田2号線築造工事（歩道部）、区画道路築造工事、宅地造成工事及び家屋移転等に対し負担金を支出し、土地区画整理事業による市街地整備を行いました。移転補償交渉等に不測の期間を要したため、一部負担金を令和8年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
130,172		141,292	184,638
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	令和8年度の事業完了に向け、引き続き千葉県が行う都市計画道路築造、区画道路築造、造成盛土工事及び移転補償等に対して、負担金を支出していきます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	負担金を支出し、事業の進捗を図ることで、多様な都市機能が集積した良好な居住環境を有する住宅地の形成が推進されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
44	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
都市公園安全・安心対策事業		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	公園施設長寿命化計画に基づく遊具や園路などの施設更新・改修を進めるとともに、施設の定期点検を行い、誰もが安全で安心して利用できる公園環境を確保します。		
令和7年度 実施計画	遊具などの公園施設改修を行うとともに、太田山公園内きみさらずタワー修繕に向け、設計業務を進めます。また、引き続き施設定期点検業務を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	清見台中央公園内のステンレス大型滑り台の更新を実施しました。また、太田山公園内のきみさらずタワー修繕に向けた設計業務を実施しました。 課題として、物価高や資材価格の高騰など工事費用等が増加傾向となっています。 なお、小櫃堰公園内の多目的広場内にある「四阿」は、1回目の入札が不調となり、2回目の入札準備で時間を要したため年度内に完成が難しいことから、令和8年度に繰越しました。 「外野フェンス」については、県内の国費執行状況により、交付金の追加申請が10月に認められ、前倒しで更新することになりましたが、適正工期を確保するため、令和8年度に繰越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		46,300	12,769
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8年度に繰越した小櫃堰公園内多目的広場にある「四阿」「外野フェンス」の更新を行います。 令和8年度は、5公園24施設について「木更津市公園施設長寿命化計画」に基づき、更新を予定しています。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	老朽化した公園施設を更新することで、公園を安全に利用できるようになります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
45	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中の島大橋改修事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	代表的な観光スポットである中の島大橋は、潮干狩り客の利用が多い一方、海上にあるため老朽化や腐食が進行しています。このため、公園施設長寿命化計画に位置づけて、改修を推進します。		
令和7年度 実施計画	令和6年度に引き続き、中の島大橋の改修を進め、高欄取替及び地覆補修工事、橋面防水工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	中の島大橋長寿命化対策工事を実施し、高欄取替及び地覆補修が完了しました。 課題として、長寿命化計画に基づき継続的に老朽化した部分の改修工事が必要であるが、物価高や資材価格の高騰など工事費用が増加が課題となっています。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		85,000	45,045
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	引き続き、長寿命化計画に基づき中の島大橋長寿命化対策工事を実施し、令和8年度は橋脚塗装塗替えを行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	老朽化した中の島大橋を改修することで、安全に安心して施設を利用できるようになります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
46	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
太田山公園再整備推進事業		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	太田山公園は地域のシンボルとなる公園の一つですが、公園施設の老朽化が進んでいることから、再整備に向けた実施計画の策定を進めます。		
令和7年度 実施計画	公園の再整備に向け、令和6年度に実施した測量業務に引き続き、駐車場や園路の改修などの概算事業費を算出するため、基本設計業務を進めます。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	公園の再整備に向け、メインエントランスとなる南側出入口から桜の広場に加えて、展望広場と自由広場の改修計画の策定及び概算事業費を算出する基本設計を行いました。公園利用者等からの意見聴取に不測の期間を要したため、業務期間を延長し令和8年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		15,000	0
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和7年度業務にて改修計画の策定対象外となった各広場の基本設計業務を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	木更津市のシンボルとなる総合公園としての魅力向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
47	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
公園整備事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	未整備公園の施設整備（遊具、照明灯、芝張り、フェンス等）を実施します。整備優先度、内容等については、公園予定地周辺の住宅の立地状況、地区特性及び地域住民の要望等を勘案し、整備を進めます。		
令和7年度 実施計画	金田西地区区画整理事業の進展により、市に帰属を受けた公園用地について、施設整備を行います。 また、小櫃堰公園の駐車場拡張工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	新規公園の整備について、金田西地区の金田西2号街区公園の整備を行い、生活環境の向上に取り組みました。 また、小櫃堰公園の南側駐車場の拡張工事を行い、利用者の利便性向上に繋がりました。 課題として、土地区画整理事業が行われている金田西地区において、公園用地の引継ぎが行われ、新たな公園の整備を進める必要があるが、今後の国庫交付金による補助の状況が不透明なことが挙げられます。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		54,600	54,403
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	新規公園の整備について、金田西近隣公園を金田西地区のシンボルとなる魅力ある公園となるような整備方法を検討する一環として、民間活力の導入の可能性を探る企業サウンディング調査を実施します。 小櫃堰公園については南側駐車場に続き、北側駐車場の拡張工事を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	公園の整備により地域の憩いの場が生まれ、地区住民のレクリエーションや自治会活動の拠点として活用できるほか、市民の健康保持・増進に寄与が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
48	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
木造住宅リフォーム事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	木造住宅の耐震改修工事に伴い実施されるリフォーム工事に要する費用の一部を補助することにより、耐震性向上と同時に当該住宅を長期にわたり使用するための維持保全を図り、既存住宅ストックの質の向上を図ります。		
令和7年度 実施計画	耐震改修に伴うリフォーム補助を12件予定しています。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	耐震改修に伴うリフォームについては3件の補助金交付を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,200	1,200
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、木造住宅の耐震改修工事に伴い実施されるリフォーム工事に要する費用の一部補助を行う予定です。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	耐震診断改修工事に伴うリフォーム工事の費用負担を軽減することで、地震発生時の住宅倒壊を防ぎ、人的な被害を受ける被災者数の軽減及び震災に強いまちづくりが推進されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
49	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
空家リフォーム助成事業補助金		都市整備部 住宅課	△
事業概要	空家の利活用を促進し、良好な生活環境の保全を図るとともに、移住、定住及び地域の活性化を促進するため、木更津市空家バンクに登録された空家のリフォームを行う者に対し、補助金を交付します。		
令和7年度実施計画	空家バンクに登録された空家のリフォームを行う者（所有者・利用者）に対し、空家のリフォームに掛かった工事費に補助金を交付します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	令和7年度は空家リフォーム助成事業補助金の交付申請が無かったため、補助金交付額は0円となりました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,000	0
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	空家リフォーム助成事業補助金は空家バンクに登録した空き家が対象となるため、引き続き空き家バンクの登録数が増加するようPR等を行うことにより、空家リフォーム助成事業補助金の交付申請数の増加を目指します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	空家リフォーム助成制度の推進により、空家の利活用促進と危険空家の発生予防が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
50	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
市営住宅長寿命化計画整備事業		都市整備部 住宅課	×
事業概要	市営住宅長寿命化計画に基づき5団地（住吉・長須賀・東清・真里谷・江川）375戸について、計画的に施設の改善を図ります。		
令和7年度 実施計画	市営住宅江川団地の屋根・外壁改修工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	令和7年度実施予定の工事は、入札不調に伴い事業を取り止めることとしたため、今後の補修が課題です。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		46,673	0
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	個別の部分的な補修工事を行い、維持管理を行います。 【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	当初予定していた事業は入札不調のため実施できませんでしたが、代替対応として、個別の部分的な補修工事を行うことにより、予防保全的な維持管理、耐久性の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
51	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	32 良好な景観形成の推進
事業名		担当部課	進捗状況
景観形成推進事業		都市整備部 都市政策課	○
事業概要	100年後も住み続けたいと思われる木更津のまちなみの基盤となるデザインコードを策定し、質の高い空間形成や地域の景観資源を活かしたまちなみの形成を推進します。 また、富士見通りについては、重点地区支援事業補助金を活用しながら地域住民の方々との協働により景観形成を推進します。		
令和7年度実施計画	市民等が主体となって選定する100年後に残したい景観を次代に伝えていくため、景観を守り育てる基準を作成します。 また、富士見通りの歩道再整備を進める中で、木更津らしい魅力的な街並みを実現するため、周辺建築物の修繕や改築を引き続き支援します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	景観まちづくりにおける市民や事業者の参画を促し、その活動を積極的に支援することで、市民の郷土への愛着・誇りの醸成を目指すため、「暮らしに身近な生活の風景を整える」をテーマとしたワークショップを開催し、参加者自らが行う取組について意見交換がなされました。これら取組は来年度実施される予定ですが、ワークショップ参加者は限られていることから、引き続き景観まちづくりに参画する人の輪を広げていく必要があります。 富士見通り沿道地区において、良好な景観の形成に寄与する建築物の修繕および模様替えを行った者に対し、補助金を交付しました。本地区において良好な景観の形成を促進していくには、補助金の交付のみならず、景観づくりに対する市民等の意識を醸成する必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		6,500	4,680
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	令和7年度のワークショップ参加者が自ら行う取組と同様の取組を市内に広めるため、ワークショップを開催し「（仮称）身近な景観づくりの手引き」を作成する予定です。作成した「手引き」を活用し、市民や事業者が景観に配慮したまちづくりに参画するよう促すとともに、その活動を積極的に支援することで、市民協働による景観まちづくりを推進する予定です。 富士見通り沿道地区において、良好な景観の形成を促進するため、引き続き景観まちづくりに関する啓発活動を行い、市民等の意識醸成を図るとともに、良好な景観の形成に寄与する取組を行う市民等に対し補助金を交付する予定です。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	市民と共に木更津らしい魅力的な街並みを形成することで、市民の郷土に対する愛着や誇りの醸成を図るとともに、特に富士見通り沿道地区において良好な景観の形成を促進し、中心市街地の活性化につなげます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
52	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
下郡大稲線整備事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	圏央道や国道410号バイパスの開通に伴い、通過交通が増加しており、また、道の駅「木更津 うまくたの里」を核とした周辺地域の振興を図るために、アクセス機能の向上が求められています。 本路線の新設整備により、交通安全と交通アクセスの向上を図ります。		
令和7年度 実施計画	一般構造物設計委託を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	地元説明会を行うとともに、関係機関との協議を実施しました。 地元説明会を実施した結果、交差点の追加検討および警察との道路協議が必要となったため、令和8年度へ繰越して実施します。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		16,000	3,300
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、一般構造物設計を行うとともに、道路修正設計を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
53	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
橋りょう長寿命化修繕事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	橋梁の損傷が大きくなる前に適切な対策を講じることにより、補修費を抑えて健全な状態を維持していくことを目的として策定した橋梁長寿命化計画に基づき、計画的に修繕工事等を実施します。		
令和7年度 実施計画	橋梁の設計委託及び修繕工事を実施します。 設計委託：立ヶ谷下橋 修繕工事：立ヶ谷下橋・椿橋		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	立ヶ谷下橋の設計委託を完了し、それを基に修繕工事を実施しています。また、椿橋も修繕工事を実施しています。これら修繕工事を実施することで、事故の未然防止および長寿命化を図ることができます。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		259,350	95,133
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、修繕および更新に係る事業費の平準化を図るとともに、ライフサイクルコストの縮減を目的として、必要な修繕工事を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	橋梁長寿命化修繕計画により、修繕や更新に要する事業費の平準化やライフサイクルコストを縮減することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
54	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道144号線道路改良事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	茅野及び茅野七曲地区の幹線道路である本路線は、道路幅員が狭く、一般車両のすれ違いが困難な場所があることから、道路幅員を拡幅し歩行者の安全と車両の円滑な通行を図ります。		
令和7年度 実施計画	道路改良工事（L=70m、令和6年度繰越分：L=100m）を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	道路改良工事（L=94.7m）を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
11,301		17,500	28,361
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	通行車両の安全確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
55	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道229号線道路改良事業		都市整備部 管理用地課 土木課	○
事業概要	矢那地区の本路線は、道路幅員が狭く、一般車両のすれ違いが困難であるため、道路幅員を拡幅し歩行者の安全と車両の円滑な運行を図ります。		
令和7年度 実施計画	用地取得及び物件補償を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	用地取得及び物件補償は全て完了しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
59,977		0	59,875
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和8年度は、道路改良工事に支障となる電柱移設を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	道路幅員を広げることによって、地元住民の歩行者の安全と車両の円滑な通行が確保されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
56	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道4245号線道路改良事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	市道4245号線は、道路幅員が狭く車両のすれ違いが困難であり、地元及び波岡小学校より道路拡幅の強い要望がでていることから、早急に道路幅員を拡げ、児童の安全と車両の円滑な通行を図ります。		
令和7年度 実施計画	道路改良工事（L=70m）を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	道路改良工事（L=52.7m）を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		48,000	44,130
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	道路幅員を拡げ、児童の安全と車両の円滑な通行が確保できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
57	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
新火葬場周辺道路整備事業		都市整備部 管理用地課 土木課	△
事業概要	きみさらづ聖苑周辺の市道は林地に囲まれた狭隘な道路であり、歩行者と車両の円滑な通行に支障があることから、周辺市道の拡幅及び新設整備を行い、通行の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスの向上を図ります。		
令和7年度実施計画	不動産鑑定、物件調査、用地取得、物件補償及び道路改良工事（L=1,000m）を実施します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	不動産鑑定及び物件調査を実施するとともに、用地取得（1,441.21㎡契約）を行い、事業の進捗を図りました。一方で、計画していた用地の一部については、用地取得が難航していることから取得に至りませんでした。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
160,771		312,000	164,133
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	用地取得交渉に外部委託を用いることで、用地取得のより一層の進捗を図ります。 道路改良工事については、早期発注を行うとともに、関係機関との協議を行い、計画通り事業の進捗を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	歩行者や通行車両の安全確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
58	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中野畑沢線整備事業（県営事業）		都市整備部 土木課	○
事業概要	本路線は、金田地区から中心市街地を通り畑沢地区まで木更津市を南北に縦断する重要な幹線道路として整備を進めております。 県営事業である中野工区は、アクアライン着岸地周辺地区の道路網強化を図り、地元生活道路の渋滞緩和につながる事業です。本工区は、千葉県による事業として平成29年度に国の事業認可を得て事業に着手しており、早期完成を促進するため、千葉県が実施する事業に対して、地方財政法第27条に基づき、事業費の一部を負担します。		
令和7年度 実施計画	県が施行する事業費の一部を負担します。（中野工区）		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	県の事業において、事業費の一部を負担し、事業の進捗を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
14,959		961,666	53,129
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	引き続き、事業費の一部を負担し、事業の進捗を図ります。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
59	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中野畑沢線整備事業（桜井工区）		都市整備部 管理用地課 土木課	△
事業概要	本工区の整備を進め、国道16号に接道することにより、交通アクセスの向上及び地域経済の活性化を図ります。		
令和7年度 実施計画	不動産鑑定、用地取得及び伐採・伐根を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	道路予定地の伐採及び伐根を実施するとともに、調整池築造工事及び発生土運搬工事を実施しました。なお、用地取得が難航したことから、計画していた用地の取得には至りませんでした。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
117,962		50,000	167,025
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	用地取得が難航し計画的に整備することが困難となっていますが、今後も用地取得交渉を粘り強く進め、用地取得の推進を図ります。 道路新設に伴い多量の発生土の搬出が必要となることから、経済的かつ効率的な搬出が可能となるよう、受け入れ先の調整に努めます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	歩行者や通行車両の安全確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
60	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
道路ストック修繕事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	道路ストック定期点検事業による点検結果を踏まえ、舗装、道路法面、道路照明、大型標識等の修繕を実施します。		
令和7年度 実施計画	舗装修繕工事（4路線、L=1,635m）を実施します。 また、点検結果を踏まえ、FWD調査業務委託を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	木更津市舗装修繕計画に基づき、3路線（L=1,653m）の舗装修繕工事を実施し、道路環境の向上を図ることができました。また、FWD調査業務委託を実施し、車道舗装状態を確認するとともに、計画的及び効率的な修繕工事を行うため修繕工法の選定に活用していきます。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
101,772		114,440	179,928
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、計画的な修繕工事により予防保全型の維持管理を行い、施設の長寿命化に向けた適切な施策を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	事故の未然防止および計画的な修繕による道路環境の向上を図ることができま す。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
61	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
道路ストック定期点検事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	舗装及び道路付属物（道路照明、標識等）の定期点検を実施し、施設の状態を確認するとともに、計画的な修繕工事を行うための指標となる健全度の診断及び判定を行い、修繕工事箇所の選定に活用します。 また、本事業の実施により、事故の未然防止や計画的な修繕による施設の長寿命化を図り、修繕費や更新費、ライフサイクルコストを縮減します。		
令和7年度 実施計画	道路照明（N=213基）の点検を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	道路照明（N=213基）の点検を実施しましたことで、事故の未然防止や計画的な修繕による施設の長寿命化を図り、修繕費や更新費、ライフサイクルコストを縮減することができます。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		9,000	8,106
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	定期点検を実施し施設の状態を確認することで、計画的かつ効率的な修繕工事につなげ、必要な工事箇所の選定に活用します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	定期点検を実施することで事故の未然防止および計画的な修繕による施設の長寿命化を図ることができ、修繕や更新に要する事業費やライフサイクルコストを縮減することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
62	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	34 港湾機能の充実
事業名		担当部課	進捗状況
木更津港湾整備事業県負担金		経済部 産業振興課	○
事業概要	千葉県が木更津港港湾計画により実施する木更津港整備について、地方財政法第27条に基づき、事業費の一部を負担します。		
令和7年度 実施計画	内港地区の栈橋、係留施設の整備とともに、木更津南部2号道路第2橋梁改修工事や富士見大橋の耐震改修に要する事業費の一部を負担します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	木更津南部2号道路第2橋梁の改修で、ボルト取替やひび割れ補修等が行われ、また、潮浜岸壁の改修工を実施しました。 一方、関係機関との協議に不測の期間を要し、県事業が繰越されることから、市負担分も繰越することになりました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
70,921		80,000	85,964
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	引き続き千葉県と協議の上、港湾整備に資する事業費の一部を負担します。事業費の負担にあたっては、県と調整し効率的な執行に努めます。また、今後作成する木更津港港湾計画の動きに注視します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	重要港湾である木更津港の整備を進めることで、内港地区における海辺の賑わい空間創出や、木更津南部地区における物流機能の強化、並びに大型クルーズ船の受入環境の充実が期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
63	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	36 下水道等の整備
事業名		担当部課	進捗状況
岩根地区排水路整備事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	近年の想定外の降雨により、道路冠水が発生している地域の雨水管渠を整備することにより、周辺地域の良好な環境を確保し、豪雨等の災害時にも排水流下能力を高めることで浸水被害の防止を図ります。		
令和7年度 実施計画	排水管渠布設（令和6年度繰越分：L=480m）を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	排水管渠工事（管渠布設工事L=60.6m、側溝整備工事L=23.5m）を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
44,791		0	21,924
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	冠水被害の発生している地区において、豪雨等の災害時にも排水流下能力を高めることで流域の洪水被害を防ぐなど周辺地域の良好な環境の確保ができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
64	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	37 資源循環の推進
事業名		担当部課	進捗状況
第2期君津地域広域廃棄物処理事業		環境部 資源循環推進課	○
事業概要	廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、市町村は区域内の一般廃棄物の処理について責任を負っています。 現在、君津地域4市が株式会社かずさクリーンシステムに委託し、廃棄物の溶融処理を行っていますが、当該施設の操業が令和8年度までとなっていることから、安房地域とも連携し、6市1町（木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市・鴨川市・南房総市・鋸南町）による令和9年度を始期とする第2期君津地域広域廃棄物処理施設の整備を行います。		
令和7年度 実施計画	S P C（特別目的会社）主体のもと、第2期君津地域広域廃棄物処理施設の建設工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	第2期君津地域広域廃棄物処理施設の建設工事については、昨年度よりプラント工事に着工し、順調に進んでいます。 スライド請求に伴う変更契約締結の議案を令和8年3月議会に上程予定し、議決を得ました。 6市1町での変更契約は3月下旬締結の見通しです。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		2,773	2,685
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	令和7年度以降は、引き続きP F I 事業者において、各種建築工事を進めます。 工事の施工等においても、十分なモニタリングを実施して、令和9年4月からの施設の稼働に向けて取り組みます。（令和8年11月より試運転稼働予定）		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	南房総地域におけるごみ処理広域化の拡充を図り、令和9年4月からの施設供用開始に向けて広域圏内における可燃物等の中間処理の効率化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
65	05 まちの快適・うるおい空間づくり	05 自然環境の保護・環境の保全	39 地球温暖化対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
省エネルギー設備等導入促進事業		環境部 環境政策課	○
事業概要	地球温暖化の防止並びに家庭におけるエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・最適化を図るため、住宅用設備等の導入に対し、補助します。事業実施により、各家庭における住宅用省エネルギー設備の設置や電気自動車、一般住宅用充放電設備の導入が促進され、省エネルギー対策の推進や脱炭素社会の実現につながります。		
令和7年度 実施計画	住宅用省エネルギー設備等を導入する市民等に対し、補助金を交付します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	住宅用省エネルギー設備等（蓄電池及びV2H）を設置した家庭等に対し、合計121件の補助金を交付し、エネルギー利用の効率化・最適化を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		16,400	13,788
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	市内の家庭等における住宅用省エネルギー設備等は、災害時の備えにもなることから、一部設備を除き補助率を引き上げた上で、引き続き、設置費用の一部を補助します。周知方法については、市公式ホームページや広報きさらづ、各種SNSを活用するとともに、より効果的な周知方法を検討し、広く市民に情報が届けられるよう努めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	各家庭における住宅用省エネルギー設備の設置が促進されることで、環境負荷の低いエネルギー利用が進み、脱炭素社会の構築に寄与することが期待されます。また、これらの設備は停電時にも一定の電力を確保できるなど災害時の備えとしても有効であり、地域の災害レジリエンス（※）向上にもつながります。 ※災害レジリエンス…災害等に対し、その機能を維持し、素早く回復する能力のこと		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
66	05 まちの快適・うるおい空間づくり	05 自然環境の保護・環境の保全	40 環境の保全
事業名		担当部課	進捗状況
大気汚染測定装置更新事業		環境部 環境政策課	○
事業概要	大気汚染の状況を適切に把握し大気汚染防止対策の基礎資料とするほか、市民が安心して生活できる環境を確保することを目的として、大気汚染の常時監視を行っています。本事業の安定的な運用に向け、耐用年数を超過した測定装置や通信装置、老朽化の著しい測定局舎の更新を行います。		
令和7年度 実施計画	老朽化した測定局舎の建替え及び測定装置の更新を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	老朽化した測定局舎の建て替え及び耐用年数を超過した測定装置の更新及び大気導入管を新たに設置することで、故障リスクの低減及び測定精度を確保することができました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		40,000	33,407
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	測定データの欠測を防ぎ市内の大気汚染の状況を適切に把握するため、耐用年数を超過した測定装置の更新を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	測定装置の安定稼働により測定データの欠測を防ぐことができるため、市内の大気汚染の状況を切れ目なく適切に把握することができ、その結果を公表することにより市民が安心して生活できる環境を確保できることが期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
67	06 構想の実現に向けて	01 市民参加の推進・情報発信力の強化	41 市民参加の推進
事業名		担当部課	進捗状況
市民参加型市政推進事業		企画部 企画課	△
事業概要	市民ニーズが多様化するなか、課題解決に向けた官民コミュニケーションの強化を図るとともに、市民参加の機会を充実させることを目的とし、インターネット環境上の市民参加型合意形成プラットフォームを活用し、政策形成過程から地域社会を構成する多様な主体の参加を可能とする仕組みを構築します。		
令和7年度 実施計画	より多くの市民に市政への参加機会を提供するため、さまざまな分野のテーマを設定し、意見収集を行うとともに、認知度向上をめざし、民間事業者と連携し更なる周知を図ります。 また、収集した意見の効果的活用や市民間の意見交換の活発化を目的に、同テーマについて複数回の意見収集やワークショップなどの他の手法との併用した意見聴取を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	市民参加型合意形成プラットフォーム「きさらづみなトーク」の利活用の推進を図るため、計画策定等に限らず幅広くテーマを設定し、意見募集を実施したところ、テーマ数が、令和7年度は7件となり、令和6年度の10件から減少しました。また、寄せられた意見総数も減少しました。さらに、市民参加型合意形成プラットフォームを併用した市民ワークショップは開催に至りませんでした。 きさらづみなトークの認知度を高める取組が必要です。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,800	1,800
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	より多くの分野で活用するために庁内周知を行うとともに、登録者数の増加を図るため、各種SNSを活用した周知を行います。また、他の市民参加手法と組み合わせることで、より効果的な意見聴取となるため、対面型ワークショップ等との併用につなげます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	時間・場所の制限を受けないオンラインツールを整備・運用することで、幅広い世代の市民に市政参加の機会を提供することが可能となり、市民協働でまちづくりの推進を図ることが期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
68	06 構想の実現に向けて	02 協働の推進	44 オーガニックなまちづくりの推進
事業名		担当部課	進捗状況
オーガニックシティ推進事業		企画部 オーガニックシティ推進課	○
事業概要	本市を人と自然が調和した持続可能なまちとして次世代へ継承するため、関係団体・企業等の参画のもと組織した「木更津市オーガニックシティプロジェクト推進協議会」において、情報発信やターゲットを絞った普及啓発を行い、オーガニックなまちづくりの基本理念の認知度・理解度の向上を図ります。 また、SDGsと関連付けた取組や情報発信を行い、オーガニックなまちづくりに共感し実践する市民、団体等の増加を図るとともに、市内外に向けて認知度向上や移住・交流の推進に取り組めます。		
令和7年度 実施計画	10回目の節目となるオーガニックシティフェスティバルの開催やイベントへの出展など、市内外に向けてPRを行い、イメージアップやブランディングを図るとともに、セミナーや市内中学校等での出前授業の実施、様々な媒体を活用した情報発信、グッズやパンフレットの製作など、認知度・理解度の向上に取り組めます。 さらに、「第3期オーガニックなまちづくりアクションプラン」の着実な推進を図ることで、「SDGs未来都市」としての役割を担うとともに、「きさらづ地域循環共生圏」の創造に向けて、専門家（アドバイザー）からの助言、支援により、市内外の多様な主体との協働・共創によるローカルSDGs事業の創出に取り組めます。 加えて、「オーガニックシティきさらづ」を広くPRするため、オーガニック産業に焦点を当てた国際フォーラムを開催します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	2016（平成28）年度に「オーガニックなまちづくり」を新たな方向性として掲げ、この10年間で独自のブランドの確立に向けた取組を着実に進めてきました。10月に開催した国際フォーラム「Organic Industry Forum in KISARAZU」には、現地・オンライン合わせて641名が参加し、国内外の自治体や企業とのつながりが広がりました。また、学生の参加により、「オーガニックなまちづくり」への共感が次世代へ確実に波及していることが実感できました。 さらに、象徴的なイベントである「オーガニックシティフェスティバル」は記念すべき10回目の開催を迎え、過去最高の3万人が来場するとともに、「オーガニックアクション宣言企業」も97社に拡大し、市民・企業・団体による実践の輪が深化しています。加えて、「オーガニックシティセミナー」では、多様なテーマを通じて市民と地域課題を学び合う場を提供するとともに、小・中学校への出前授業なども継続的にを行い、「オーガニックなまちづくり」が確実に地域に根付く取組を進めました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,800	12,989
令和7年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	「オーガニックなまちづくり」の更なる普及と実践の深化を図りつつ、市民・企業・団体が主体的に参画しやすい仕組みづくりを強化します。 また、得られた知見やネットワークを地域循環の仕組みづくりへ展開することで、持続可能でウェルビーイングな地域社会の形成をめざし、地域課題の解決につながる学びと実践の機会を拡大するとともに、地域資源を活かす仕組みづくりを強化し、まち全体に循環する力を育んでいきます。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	地域の持続力を高めるため、課題解決に向けた取組を加速させるとともに、市民、企業、団体とのネットワークづくりを強化しながら、「人の輪」、「取組の輪」、「循環の輪」を広げる取組を推進することで、SDGsの達成に貢献し、日本初の「オーガニックシティ」の確立が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
69	06 構想の実現に向けて	02 協働の推進	45 協働によるまちづくり
事業名		担当部課	進捗状況
(仮称) 市民交流プラザ整備事業		市民協働部 市民活動支援課	○
事業概要	市民協働の推進及び中心市街地の活性化の拠点として、駅前新庁舎に附帯する公の施設となる「(仮称) 市民交流プラザ」を整備します。		
令和7年度 実施計画	令和6年11月から令和7年12月を契約期間とした空間デザイン提案業務を委託し、(仮称) 木更津市民交流プラザの施設機能の配置計画（ゾーニング・動線に関する）、施設規模、内装（壁紙・床面・天井等の色味・材質に関する）、家具・什器・備品等の選定などの基本要件についてとりまとめを行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	(仮称) 木更津市民交流プラザの施設機能の配置計画、施設規模、内装、家具・什器・備品等の選定などの基本要件を取りまとめる空間デザイン提案業務を令和7年12月に完了しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,990	11,990
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	指定管理者の公募を行うため、設置管理条例及び条例施行規則を作成するとともに、開館準備業務費及び指定管理料の算出をする予定です。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	若者や市民活動に取り組む方々の交流・学びの拠点となる(仮称) 木更津市民交流プラザの整備により、利便性の向上、賑わいの創出及び中心市街地の活性化が期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
70	06 構想の実現に向けて	02 協働の推進	45 協働によるまちづくり
事業名		担当部課	進捗状況
孤立集落対策緊急支援補助金		市民協働部 市民活動支援課	○
事業概要	災害時に孤立の可能性がある集落に対し、1つの孤立可能性集落当たり100万円の補助を上限とするハード対策を行うため、集落が緊急的に避難する施設に対し整備の支援を実施することで、災害時における孤立集落対策の強化を図ります。		
令和7年度 実施計画	丹原公会堂にある汲み取りトイレの水洗化に対し補助を行います。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	市の補助を活用した丹原公会堂の水洗化が完了し、災害時に緊急的な避難場所として使用される同公会堂の環境衛生が向上したことにより、孤立集落対策の強化を図ることができました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		2,000	2,000
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	本事業は、令和7年度の事業完了をもって終了する予定ですが、集会場の改修・修繕等に活用可能な集会用共同施設整備事業補助金の交付を通じて、緊急避難施設を含めた集会場の安全性向上及び環境衛生の改善に努めていきます。 【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	災害時に孤立する可能性のある集落に対して補助を行うことで、緊急避難施設の安全性向上や環境衛生の改善が図られ、災害時における孤立集落対策の強化に寄与するものです。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
71	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
庁舎整備事業		資産管理部 財産活用課 施設建設室	△
事業概要	朝日新庁舎の整備に向け、民間事業者が建設する施設の庁舎スペースにおいて、内装工事を実施します。 また、駅前新庁舎の整備に向けては、既存の木更津駅前西口駐車場の解体及び新庁舎の建設を行います。 さらに、新庁舎へ移転後は、現在の仮庁舎賃貸借契約に基づき、貸室及びその附帯設備・造作等について原状回復を行います。		
令和7年度実施計画	朝日新庁舎の整備に向け、庁舎スペースの内装整備を行うとともに、新庁舎への移転後は、現在の仮庁舎賃貸借契約に基づき、貸室及びその附帯設備・造作等について原状回復を行います。 また、駅前新庁舎の建設に向けた設計業務及び地質調査を実施するほか、木更津駅前西口駐車場の解体工事に着手します。		
令和7年度取組結果及び成果・課題等	朝日庁舎について、必要な内装整備や移転業務を実施し、令和8年1月5日に開庁しました。仮庁舎は、原状回復を行わず、市役所賃借区画の附帯設備や造作等の撤去費用相当額を負担金として貸主に支払うことで合意しました。 駅前新庁舎について、4月に地質調査を実施し、設計業務に反映しました。しかし、関係機関との協議に想定以上の時間を要したことから、設計業務の履行期限を令和8年7月末まで延長しました。また、建設工事に想定以上の期間を要することが明らかになったことから、開庁時期を令和11年4月頃に見直しました。なお、木更津駅前西口駐車場解体工事については、令和7年7月に着手し、予定どおり工事が進んでいます。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
87,907		1,276,445	891,216
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について	駅前新庁舎について、建設工事に関する契約締結に向け、12月に入札手続きを開始する予定です。入札手続きを開始できるよう、7月までに設計業務を完了させます。また、建設工事に支障のないよう、木更津駅前西口駐車場の解体工事を完了する予定です。 朝日庁舎について、引き続き民間事業者と連携し、市民の利便性向上を図るとともに、令和10年5月頃に民間事業者が新たな商業棟を整備するなど、地域の賑わい創出に寄与する拠点として、その機能を充実させる予定です。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	官民連携による庁舎整備を実施することで、一時的な財政支出の増加を抑制するとともに、社会状況の変化に柔軟に対応することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
72	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
公共施設解体事業		資産管理部 財産活用課 市民協働部 市民活動支援課	○
事業概要	耐震性能が不足している旧中央公民館を令和5年度及び令和6年度にかけて解体工事を実施します。 また、耐震性能が不足している、市所有の大和町親交会集会場についても令和7年度に解体工事を実施します。		
令和7年度 実施計画	大和町親交会集会場の解体工事を実施します。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	令和8年2月末に大和町親交会集会場の解体工事が完了しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		18,000	13,816
令和7年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	解体後の土地を活用して、令和8年度に地元自治会による集会場の新築が行われる予定です。 【令和7年度に事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	耐震性能が不足している施設を解体したことにより、地震等の災害発生時における建物倒壊の危険性を未然に防止し、地域住民の安全確保に寄与するものです。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
73	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
土地開発公社経営健全化に伴う土地購入		資産管理部 財産活用課	都市整備部 管理用地課
事業概要		○	
令和7年度実施計画		土地開発公社の経営健全化を図るため、第6次経営健全化計画に基づき、土地開発公社で保有している公共事業代替地等を再取得します。	
令和7年度取組結果及び成果・課題等		中野畑沢線（港南台工区）の道路開通後に道路残地となった土地（大久保字俵ヶ谷：2筆の一部）を再取得します。	
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		14,747	14,747
令和7年度取組結果を踏まえた今後の取組について		今後も計画的な再取得を行い、公社経営の健全化を図ります。	
施策推進に対する効果や今後期待できること		土地開発公社所有土地の計画的な再取得による簿価総額の縮減等に取り組み、公社経営の健全化を図れます。	

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
74	06 構想の実現に向けて	05 I C T活用の推進	48 DX推進に向けたICT活用
事業名		担当部課	進捗状況
I C T等活用事業		総務部 情報経営課	○
事業概要	限られた職員及び予算の中で行政サービスを提供するため、デジタル技術を活用することにより、市民サービス向上や業務効率化を図ります。		
令和7年度 実施計画	本市の現状に則したデジタル技術の活用を進めるため、I C T等に係る各施策を位置付ける木更津市DX推進計画の次期計画を策定するとともに、オンライン申請システムや公共施設予約システムを活用した市民の利便性向上や、R P Aやビジネスチャットを活用した行政事務の効率化に取り組みます。		
令和7年度 取組結果及び 成果・課題等	オンライン手続について、庁内外への周知を行った結果、対象手続数及び利用件数の増加が図られるとともに、公共施設予約システムについては、仮予約までしかオンラインで行えなかった手続を本申請まで行えるよう、運用やシステムの見直しを行いました。これにより、市民の利便性向上に寄与するとともに、職員の業務効率化につながりました。また、DXと行政改革を一体的に推し進めるため、DX推進計画と経営改革方針を次期計画から統合することを決定しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
4,280		19,258	18,024
令和7年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	令和7年度の実施計画を踏まえ、引き続きオンライン手続の拡充に向け、庁内に取組の方向性を示しつつ、各課と連携してオンライン化を進めることで、利用者の利便性向上及び職員の業務効率化の推進を図ります。また、さらなるDXの推進を図るため、（仮称）行政改革・DX推進計画の策定を進めます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	ICTを効果的に活用しDXを推進していくことは、市民の利便性向上につながり、また、市職員の業務負担軽減やワークライフバランスの充実が期待されます。		